

日本一の水源の郷をめざす道志村



道志村保育所 新しく 10 名の園児が入所しました

- 平成23年度当初予算 2～3
- 一般質問 4～13
- 議案の質疑 14
- 審議結果 15
- あの一般質問は・今 16
- 紹介 大月交通安全協会道志支部 17
- 議会のうごき 18



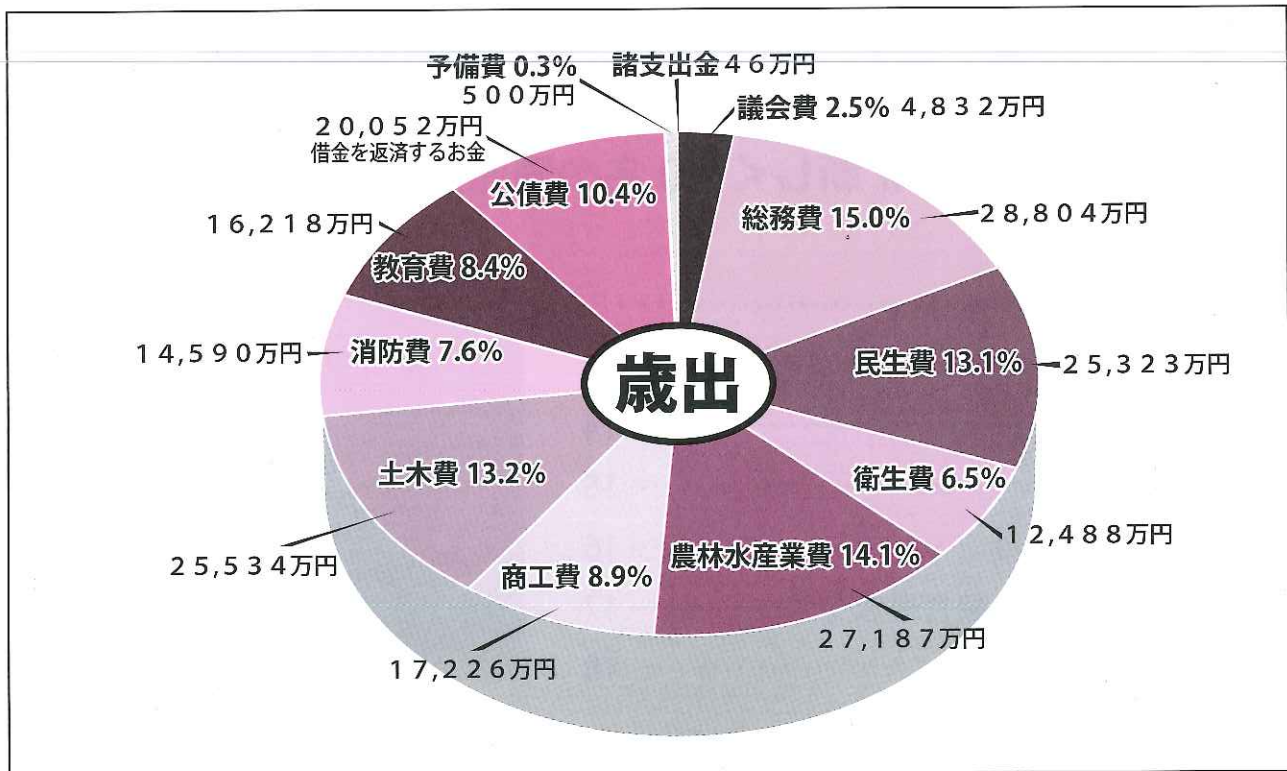
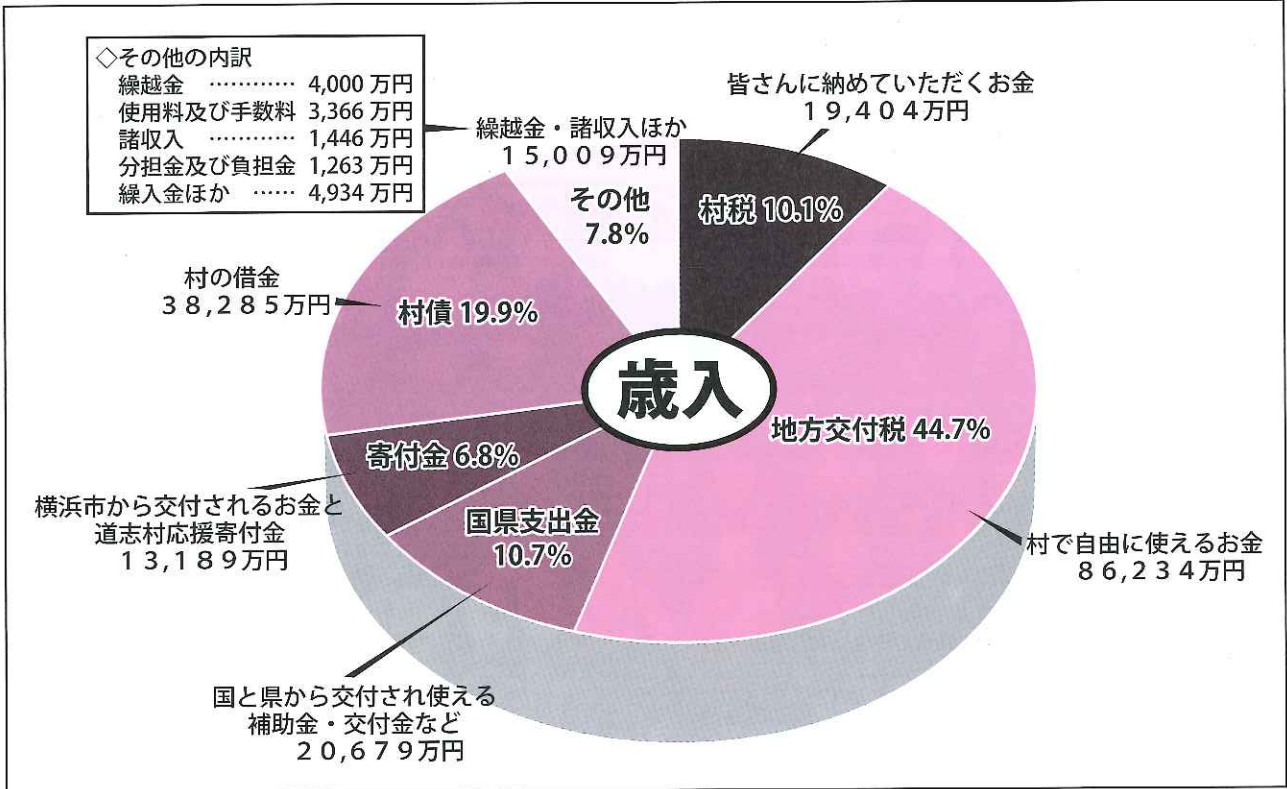
みなもと体験館前のさくら風景 (旧久保分校)

みなさまの声を議会に

TEL : 0554-52-2112 FAX : 0554-52-2572 E-mail : gikai@vill.doshi.lg.jp

(平成23年度一般会計予算)

19億2,800万円

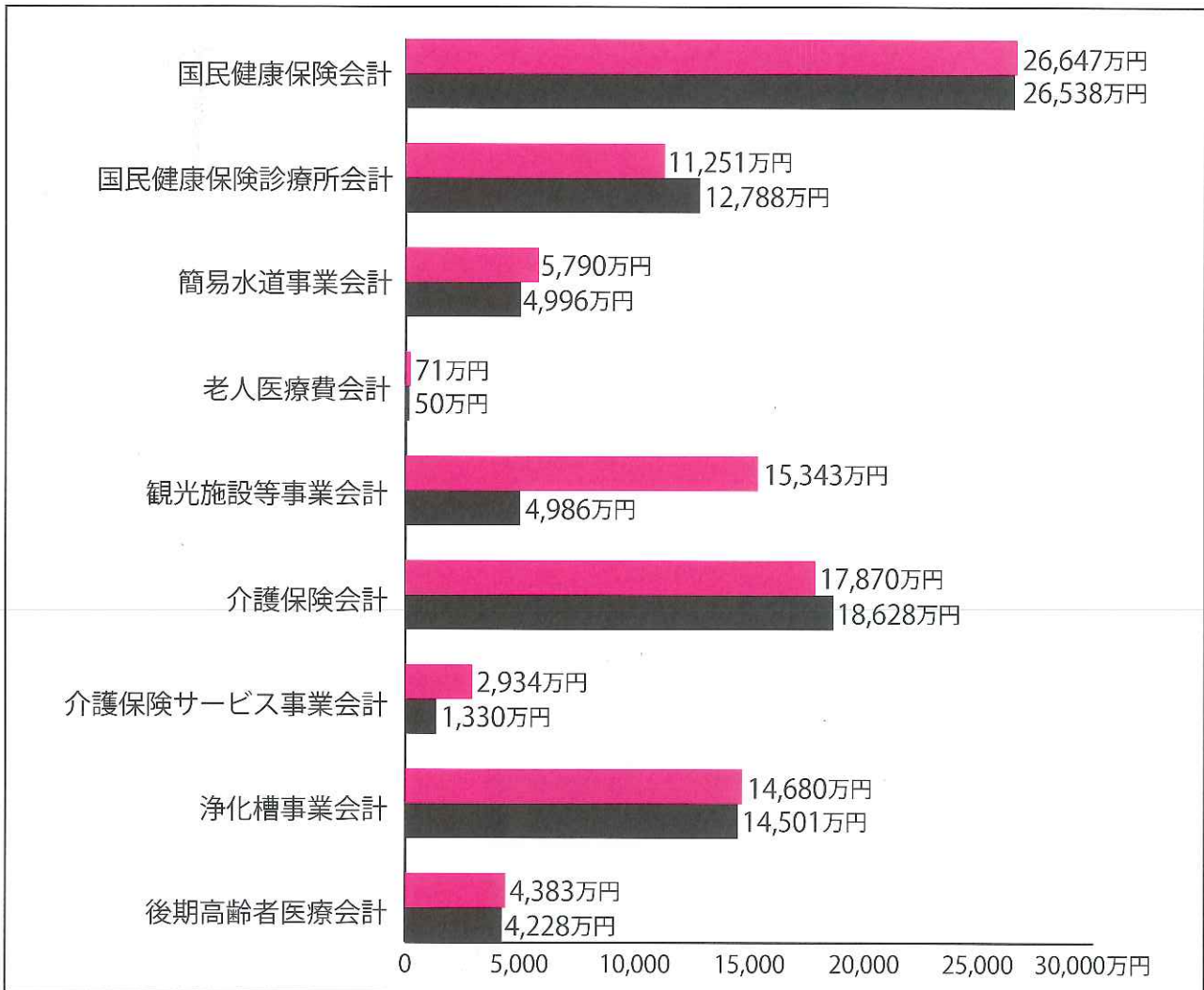


(特別会計予算)

8億8,045万円

道志村の予算は、一般会計と9種類の特別会計からなっています。特別会計は、ある特定の事業を行うために、歳入・歳出を一般会計と分けています。次の表は、各会計の平成23年度と前年度の予算額の比較グラフです。

■ 22年度
■ 23年度



制度の今は？



杉本秀明 議員

問

ふるさと納税制度の現在の状況は

答

- 平成二十二年度の決算は、7件で19万円
- 今後の取組みは、道志村の公共施設、広報、ホームページ活用
- 活用方法は、5つの事業に充てる

問

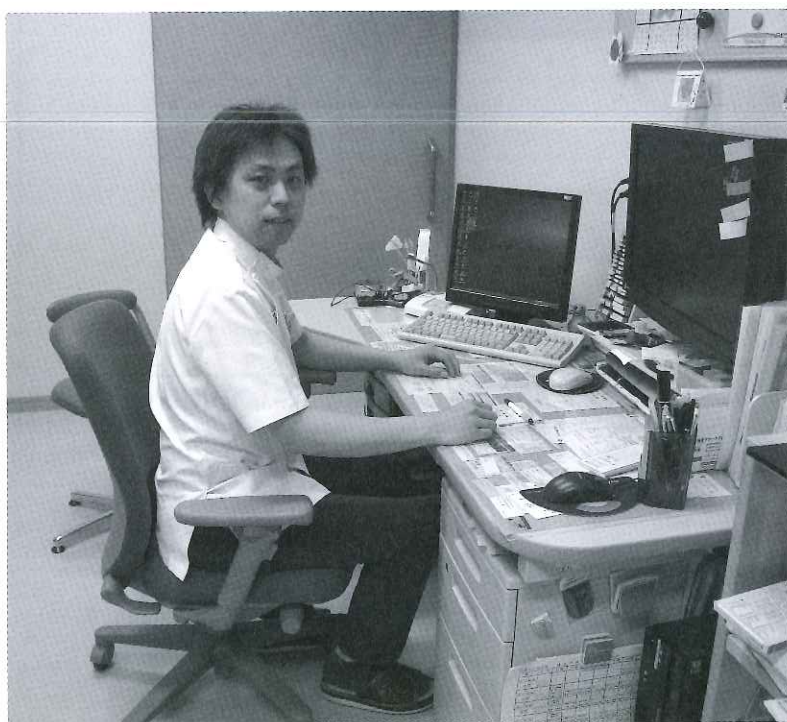
道志村では「日本一の水源の郷づくり道志村応援寄附金条例」を制定し2年が経過しましたが、道志村独自の創意工夫された政策と頑張りを外部発信することにより、さらに寄附金が期待できると考えます。

そこで、本村の平成22年度のふるさと納税による寄附金の決算見込額と、この制度に対する今後の取り組み方法と活用方法についてお聞きします。

答

会計管理者

平成22年度の決算見込額は、7件で19万円です。今年度は、横浜で道志村を応援していただく皆様方の意見交換に出席し、PRとパンフレットの配布を実施しました。来年度は、道志村の公共施設や広報、道志村のホームページを活用し積極的に全国にPRを図り、寄附者に対する特典等も改善工夫し、努力していきたいと思えます。



診療所 長谷川医師

**一般
質問**
(これが聞きたい)

ふるさと納税

日本一の水源の郷づくり 道志村応援寄付金の活用方法

- ① 自然環境と景観に関する事業
- ② 地域産業の振興に関する事業
- ③ 歴史と文化の郷づくりに関する事業
- ④ 教育と福祉に関する事業
- ⑤ その他目的達成のために必要と認めた事業



日本一の水源の郷づくり道志村応援寄付金の活用方法につきましては、五つの事業があります。

再問

まだ開設した当初のホームページがそのまま載っている状態なので、常に新しいPRを入れ、開設した時には108万円という寄付金があり、年々下がっていますので積極的にPRしたら考えますがどうですか。

答

会計管理者

来年から、ホームページ情報の改善をしてみたいと思います。そして、平成20年度は8件で、108万円、寄付金が寄せられています。年々下がる一方です。来年度はPR方法を検討改善します。





藤原光政 議員

白砂対策は？

問

- 川に入る白砂対策は
- 土曜日登校への考えは
- 間伐と路網の今後は

答

- 漁協と連携し流出状況・原因調査・被害状況の対応
- 土曜日登校は現行のまま
- 23年度間伐面積は11ha程度・路網整備は延長1000m程度計画



問

道志川の白砂対策について、昨年、室久保川の下流や、道志川全域が白砂により白くなってしまい、このままだと、魚類への影響が懸念されますが、白砂流出の原因調査、検討は如何でしょうか。

2番目に、土曜日登校についてですが、土曜日登校について22年6月定例議会で質問しておりますが、その後の情勢は土曜日登校の方向になっていくのでしょうか。

答

産業振興課長 白砂対策についてお答えをいたします。昨年の豪雨による白砂発生で魚類への影響も心配されました。道志村漁業組合におきましては、魚が少なくなっている問題も提起されています。その調査も白砂と併せて進めているようです。漁協と連携するなかで砂流出の状況及び

答

原因調査、被害状況に応じた対策などに取組んで行く必要があると考えています。

教育長 土曜日登校ですが、県内においては、今のところ土曜日登校を実施している市町村は無いようです。文科省では、まだ原則土曜日登校は認めていま

答

産業振興課長 平成22年、間伐面積は14haになります。間伐の整備費としましては、おおよそ390万円活用

**一般
質問**
(これが聞きたい)

清流道志川の



しております。また、路網
のにつきましては、5路
線、延長2,300mをお
よそ1,000万円の予
算で整備しております。

平成23年度には、路網
整備を1,000m程度、
間伐整備を11ha程度を
計画をしております。
また、間伐整備に際し

ましては、南都留森林組
合に間伐地の測量調査を
委託しており、村内にお
ける小規模林業の推進に
も、ご理解をいただ

いているものと考えてお
ります。

再問 白砂の今後の調
査予定としては、何月頃
からスタートさせるのか、

それから、土曜日登校
ですが、文科省が認めて
ないというのは分かりま
すが、経済力の差により、
塾に行ける子供、行けな
い子供の差が出ていま
す。土曜日登校を年何回
でもよいのですが、実験
的にしていただけたらと
思います。

そして、間伐路網です
が何とか地域住民に協力
を頂き、路網整備の方向
で頑張っていただけなら
と思います。

答 産業振興課長

白砂の件ですが、来年
度現地の状況調査を行い、
専門家のほうへ調査委託
を考えております。

また、路網整備につき

ましては、今後でもできる
限りの努力をしていきたく
いと思っております。

答 教育長

今、経済的な格差の問
題等々も質問にあったわ
けですが、大切な一つの
要素ではありますが、学校
としては、やっぱり勝負
は1時間の授業を充実さ
せる。塾を頼りにしなく
ても1時間の授業を充実
することが、一番大切。
他の市町村等と情報交換
をして、対応を考えてい
きたいと思っております。





佐藤 茂美 議員

環境の充実

問

- 椿公民館の改修計画は
- 大栗橋の塗装工事の計画は
- 御安橋の老朽化が著しいのでその対策を
- 子育て支援対策は

答

- 椿公民館は早急な対応をとる
- 大栗橋は補修を検討・御安橋は取壊しも含め検討
- 中学3年までの医療助成、予防接種事業の拡充

問 椿公民館は、全体的に痛みが激しくなっております。今後の改修計画はありますか。

次に大栗橋についてお伺いいたします。

既に欄干等に痛みがひどく塗装等の工事を早急にしなければならぬ時期が来ていると思います。が、塗装工事の計画はあるのかお伺いいたします。

また、護安橋も現在、危険な状態であり、釣りの季節も重なり、このままでは危険ですので早急に対応していただきたいと思っております。

次に子育て支援についてお伺いいたします。現在、村外より多くのお嫁さんが来ておりますが、雇用の問題や子どもが安心安全に預けられる施設

が不足しているように思えます。また、学童保育以外にどのような子育て支援を考えているのかお伺いします。また、道志村独自の子供手当の考えがあるのかお聞きいたします。

答 教育長
椿公民館の現況を見させていただきました。計画的に対応しているわけで



ですが、23年度早々に改修見積もりをしていただくことを考えています

答

産業振興課長
大栗橋についてのご質問ですが、大栗橋は、25年が経過しているところで、有利な財源を活用し対応していきたいと考えています。

次に、護安橋は、現在橋の手すりや床板は木製のため腐つて朽ちている状態であり、非常に危険な状況であるため、バリケードによって封鎖、通行を禁止しています。今後は、安全性の調査を行った後に、どうするかの基本の方針を検討していきたいと考えております。

答

住民健康課長
学童保育のほかにもどのような子育て支援があるかとの質問でございますが、子育て対策支援として、つばみっこクラブや親子料理教室、親子で行う3B体操やキッツヨガ

一般質問

(これが聞きたい)

子育て支援



教室と健診時に絵本をあげる事業もあります。出生届け後、1、2ヶ月経ちますと保健師が自宅へ訪問をいたしましたして、育児全般の相談を受けたり、予防接種の時期には助成事業等の説明をしています。村では2ヶ月に一度、臨床心理士と保健師が保

育所に出向き、集団の中で個々の様子を見ながら随時対応しております。最後に、村独自のことも手当の考えがあるかとの質問ですが、国会において議論されておりますが、村では国の政策に従い支給いたします。村単独では、中学3年生まで

の医療助成や予防接種事業の拡充など、安心して子育てができる環境づくりを進めていきたいと思っています。

再問 護安橋は、住民の強い要望もあり、事故が起きては大変なので、取り外しを含めた検討を早めにお願ひしたいと思います。

答 産業振興課長
護安橋の取り外しを含んだ対応を視野にいれ検討をさせていただきたいとこのように思っております。



椿・小善地地区公民館



渡辺胆男 議員

え移設の考えは

問

■ 橋梁の耐震化・役場庁舎の建替え移設は
■ 浄化槽事業の今後は

答

- 橋梁関係・修繕計画に沿った安全重視の維持管理
- 今後、耐震補強、建替え、移設等の検討
- 平成26年を事業完了とする計画案を横浜市と協議

問

公共施設の耐震化について質問いたします。

村の橋梁について、落下防止装置の整備計画があるかお聞かせください。

次に、村役場庁舎の耐震化について質問します。今後、中央公民館を含めた庁舎の耐震補強工事、あるいは庁舎の建て替え、

移転計画はあるのかお聞かせください。また学校施設、保育所並びに他の公共施設の耐震化についてもお聞かせください。

次に、浄化槽事業の進捗率はどの位か。また公共施設及び一般家庭で100%普及するまで事業の継続はあるのか、あるいは途中でこの事業の中止もあるのかお聞かせください。

次に、浄化槽事業の進捗率はどの位か。また公共施設及び一般家庭で100%普及するまで事業の継続はあるのか、あるいは途中でこの事業の中止もあるのかお聞かせください。

答

産業振興課長

公共施設の耐震化の中で、橋梁の耐震化の件についてお答えをいたします。ご指摘の調査点検方法に関してですが、地震

時の落下防止装置の計画の有無について、今後は、限られた予算の中で安全を確保していくため、この修繕計画に沿った安全重視の維持管理に努めていきたいと考えております。

時の落下防止装置の計画の有無について、今後は、限られた予算の中で安全を確保していくため、この修繕計画に沿った安全重視の維持管理に努めていきたいと考えております。

答

総務課長

役場庁舎等の耐震化についてのご質問でございます。本役場庁舎につきましては、村民のニーズから優先度をつけるとま

だ低い状況にあり、村民の理解もまだ得られていないような状況であり、今後は村の中枢の施設でもあり、村民の情報や通信などの重要施設があるため、耐震補強や建て替え、移設等についての検討を行っていきたいと考えております。この機会

だ低い状況にあり、村民の理解もまだ得られていないような状況であり、今後は村の中枢の施設でもあり、村民の情報や通信などの重要施設があるため、耐震補強や建て替え、移設等についての検討を行っていきたいと考えております。この機会

答

産業振興課長

本年度末で浄化槽の設置基数は439基になり進捗率は77%になります。計画基数が毎年下回って

**一般
質問**
(これが聞きたい)

庁舎耐震補強建替

いることから、本年度、平成26年度を事業完了とする計画変更案を横浜市と協議を始めています。目標とする年度には100%に至らない場合も考えられます。その時には事業を終了することも選択肢の一つとして考えています。

再問

庁舎の耐震化について、今、課長から答弁があつたように、具体的計画はないとのことですが、道志村の中核施設です。住民の皆様方の理解を頂き新年度より、検討すべきだと思えますが如何ですか。

浄化槽事業については、途中で打ち切ることもあるとの事ですが、100%を目指すべきです。また、補助金の内訳がどの位の割合になっているかお聞かせ下さい。

答

総務課長

役場庁舎の耐震化また建て替え、また補強等ですが、23年度にまず庁内での検討会などから着手したいと考えています。

答

産業振興課長

浄化槽事業の補助金の内訳ですが、国は二分の一の補助、十分の二が、受益者の負担、残りを村の下水道債で賄っております。横浜市からの支援もいただいています。

再々問

横浜市からの

助成は、浄化槽事業が終わるまで継続はあるのか。

答

産業振興課長

横浜市との協定書の中では、浄化槽事業の支援の枠組みについては、事業が終了するまで行うという約束になっております。後の維持管理に関し

ましては、この浄化槽事業という事業の形態が続く限りは、支援していただけるものと考えております。



道志の湯は？



池谷寿男 議員

問 ■「道志の湯」の民営化について

■温泉施設の場所の検討は

答 ●指定管理者と共に改善協議を進める

●移転新築には、増大な資金が必要になるため考えてない

問 道志の湯の民営化

について2点ほど伺います。道志の湯の管理運営について指定管理者制度を活用することに伴い、改修・改善の計画があり、母屋、薪ボイラー室と合わせて1億数千円円の予算を見込んでおりますが、この件について伺いたします。

の場所が妥当なのか。例

えば道の駅周辺など、人の集まる周辺に移動できないものか。できるとすれば、どのくらいの予算が必要になるか。このようなことを検討した経緯があるか、伺います。

答 産業振興課長

道志村にとって大きな地域資源となります温泉の重要性等につきまして、ご理解をいただいているものと思っております。

その上で、現在の場所

で既存の施設を改修し、民営化で経営の健全化を進めて行く、この基本的な方向につきまして、既にご理解をいただいているものと考えております。

現在、検討しています。経営改善方策の中で、前年度の実績や利用者の経営試算も行っていますが、前回の会議におきまして、指定管理者を交えての戦略を考えてみてはどの提案がありました。村としては、この方向で指



一般質問
(これが聞きたい)

観光を支えた

定に関する作業を早めまして、指定管理者と一緒に道志の湯の改善協議を進めて行きたいと考えています。

ことは、ごもつともなお話です。この件に関しましては、道の駅が指定管理者制度をとっておりますので、そちらのほうとも協議の中で、話し合いを進めていきたいと考えております。

また、場所替えをしての新築の試算は、現時点では行っておりませんが、現在の施設の建設費が当時、3億円を超えるものであることや、さらに上乗せが想定される既存の解体費、新設場所の造成費など資金の増額が考えられます。

再問 人の集まる場所と云う事で、道の駅周辺に足湯程度のもので建設できないか、そのような小規模な計画性はどうなのか、この辺をお伺いします。

答 産業振興課長
道の駅のような利用者が多い場所に、投資する



村営 道志の湯



道の駅どうし



議案の質疑

平成23年 第2回議会定例会

提出された案件について、議員からの意見・要望の一部を紹介します。

平成23年度当初予算について

Q：一般会計は前年度より1億2,170万円増額されていますが、その中身は。

A：主要事業の1つに「道志の湯」の改修及び薪ボイラー新設事業を計画しています。総事業費は、1億4,100万円計上し、その財源に国費2,300万円、過疎債1億1,800万円を見込んでいます。



村営 道志の湯

Q：国民健康保険診療所特別会計で1,537万円増額されていますが、その中身は。

A：診療所の新設に伴う光熱水費等の施設管理費の増額、また、昨年の実績から受診者の増加が見込めるため、薬品衛生材料費、医薬材料費等の増額及びパソコンとAED(自動体外式除細動器)については新規購入予定です。



国民健康保険 診療所

Q：母子衛生費のなかの「つぼみっこくらぶ」は少ない予算の中で大変大きな成果を挙げていると思います。予算の増額などの考えはありますか。

A：予算的には昨年同様の予算で、多くの参加者を願っているところですが、育児支援やさつま芋堀のための準備は、ボランティアに頼り、あまりお金をかけずに「つぼみっこくらぶ」を楽しい場所として提供したい。



つぼみっこくらぶ 親子料理教室

議案等の審議結果

H23年 第2回 道志村議会定例会 (3月9日～18日)

議案番号	件名	審議結果
議案第5号	道志村公民館施設管理条例の一部を改正する条例	可決
議案第6号	「道志の湯」の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第7号	道志村学童保育所設置及び管理条例	可決
議案第8号	道志村学童保育所における保育の実施に関する条例	可決
議案第9号	村道の路線認定について	可決
議案第10号	道志村グリーンロッジの指定管理者の指定について	可決
議案第11号	平成22年度道志村一般会計補正予算(第6回)	可決
議案第12号	平成22年度道志村国民健康保険特別会計補正予算(第3回)	可決
議案第13号	平成22年度道志村国民健康保険診療所特別会計補正予算(第3回)	可決
議案第14号	平成22年度道志村簡易水道事業特別会計補正予算(第5回)	可決
議案第15号	平成22年度道志村老人医療費特別会計補正予算(第3回)	可決
議案第16号	平成22年度道志村観光施設等事業特別会計補正予算(第3回)	可決
議案第17号	平成22年度道志村介護保険特別会計補正予算(第3回)	可決
議案第18号	平成22年度道志村介護保険サービス事業特別会計補正予算(第3回)	可決
議案第19号	平成22年度道志村浄化槽事業特別会計補正予算(第3回)	可決
議案第20号	平成22年度道志村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回)	可決
議案第21号	平成23年度道志村一般会計予算	可決
議案第22号	平成23年度道志村国民健康保険特別会計予算	可決
議案第23号	平成23年度道志村国民健康保険診療所特別会計予算	可決
議案第24号	平成23年度道志村簡易水道事業特別会計予算	可決
議案第25号	平成23年度道志村老人医療費特別会計予算	可決
議案第26号	平成23年度道志村観光施設等事業特別会計予算	可決
議案第27号	平成22年度道志村介護保険特別会計予算	可決
議案第28号	平成23年度道志村介護保険サービス事業特別会計予算	可決
議案第29号	平成23年度道志村浄化槽事業特別会計予算	可決
議案第30号	平成23年度道志村後期高齢者医療特別会計予算	可決

議会の思い

東日本大震災により、被災された皆様には、心からお見舞い申し上げます。

その後、月夜野地域でも計画停電があり、不便を感じましたが被災地のことを思うと我慢しなければなりません。ニュースで地震による津波被害、原発の放射能汚染で先の見えない国家的危機と報じられています。

私は地震が発生したとき役場庁舎におりましたが、体験したことのない大きな揺れに恐怖を感じました。すぐに、久保地区方面の状況を見て回りましたが、被害もなく安心いたしました。

今後、大きな地震にどのように対処するのか議会としても検討します。

(湯川六昭)





あの一般質問は 今…

平成22年12月定例会

質問

残土処理場の建設について

答弁

複数の候補地を検討中です。

平成22年9月定例会

質問

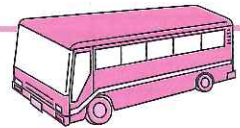
公共交通機関について

答弁

特別事業として
バス事業者と協議します。

その結果
今は

バス路線が増便されました



- ★平成23年4月4日～11月30日まで
・道志小学校～旭日丘の往復毎日運行
- ★平成23年4月4日から
・道志小学校発～都留市立病院まで1便増
- ★残土処理場については
・平成23年度から馬場地区で事業計画
を実施する。



道志七里の二里塚（椿後）

議会の考え

唯一の村交通機関である路線バスのあり方をこれからも研究・提案していきます。

交通安全運動期間中の街頭指導の様子



大月交通安全協会道志支部とは？
道志村交通対策本部と連携して道志村内における交通事故防止、交通道德の普及、交通秩序の確立と交通安全の実現を目的に活動している団体です。

紹介
しょうかい

大月交通安全協会道志支部

お年寄りや子どもたちにも交通安全の意識向上のため、
さまざまな形でPRをしています



お年寄りに啓発グッズの配布



大月警察署員による乳幼児に交通安全教室

村から委託され、カーブミラーの設置、整備も行なっております。村道で「古いから取り替えて欲しい。」「T字路で周りが見えにくいからカーブミラーが欲しい。」等の要望がございましたら各地区の安協理事に一言お伝え下さい。



議会のうごき

平成23年

2月

- 7日 「道志の湯」経営改善改修計画説明会
- 10日 山梨県市町村自治講演会 (甲府市)
- 15日 町村議会議員研修会 (甲府市)
- 17日～18日 町村議会広報研修会 (東京)
- 22日 町村議会議長会議 (甲府市)



卒業式であいさつする 佐藤議長

3月

- 4日 議会運営委員会
- 9日～18日 議会定例会
- 10日 中学校卒業式
- 18日 小学校卒業式



道志小学校卒業生のみなさん

4月

- 5日 道志小中学校入学式
- 8日 南北都留郡町村議会正副議長連絡協議会総会 (山中湖村)
- 11日 広報常任委員会
- 18日 広報常任委員会



写真募集中(議会だよりに掲載させていただきます。)

広報常任委員会
 委員長 杉本 秀明
 副委員長 渡辺 胆男
 委員 池谷 寿男
 委員 佐藤 一仁



(佐藤一仁)

編集後記

東日本大震災でお亡くなり、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

卒業式、入学式と別れや出会い、そして花の咲く季節になり、いつもなら心はずむ頃ですが、なんとなく心に陰があり手放しで喜んではいられません。しかし、日本中が落ち込んでいると益々経済や、産業などが冷え込むと思います。被災された方々を元気にするために自分達に出来る精一杯の事を皆でしていきたいと考えます。